善通寺 前田病院

# 広報 純心便り

2023年
10・11月
第187号

## 今月の一言

理事長 前田純

皆さんこんにちは。

最近になりやっと涼しくなってきたかと思うと一瞬で朝晩は極端に冷え込むようになってまいりました。このところ年々、秋の過ごしやすい季節が短くなってきているような気がしますが僕だけでしょうか？

今年は4年ぶりの善通寺の各地区の秋大祭が行われたとのことで、病院や施設にたくさんの獅子舞が来てくれました。やっとコロナ前の日常がだんだん戻ってきて、非常にありがたいことだなと思います。

さて、最近善通寺前田病院に来られた方はお気付きかもしれませんが、正面入り口を入って右手に大きな絵をかけさせて頂いております。6月に善通寺の境内で行われた空海生誕一二五〇年のイベントで、ローラーペイント画家、さとうたけし先生の奉納画ライブペイントのステージで描いて頂いた「空海像」です。音楽に乗せてステージ上でわずか5～6分で一枚の絵を描き上げる圧巻のパフォーマンスでした。当日2枚の絵を描いて頂きましたが、我々純心会も協賛させてもらったご縁で、そのうちの1枚をいただくことができました。ちなみにその日に描かれたもう一枚「薬師如来像」は善通寺さんに奉納され、展示されているとのことです。

当院にかけさせていただいている空海像は、野山に分け入らんとする空海の後ろ姿が描かれており、閑寂さと荘厳さを感じさせる見応えのある絵だと思っております。

また現在病院の待合は草間彌生さんの世界観をイメージした展示、小児科待合周辺はディズニー関連の絵画をかけさせて頂いております。

みなさま病院に来られた際には、是非ご鑑賞いただければ幸いです。

## トピックス

○今月の一言・・・・・・・・・理事長
○純心会 創立四十周年・理事長交代記念式典 祝賀会
○股関節炎について
○旬の素材で簡単料理

〔純心会理念〕
信頼される医療
想いと優しさの伝わるケア
私たちはそれを目指します

## 純心会 創立四十周年 理事長交代記念式典 祝賀会

例年はそろそろ秋の気配を感じられる時節ですが、異常気象の影響なのか、日中は夏のような暑い日が続いています。

九月十日、純心会 創立四十周年・理事長交代記念式典祝賀会がJRホテルクレメント高松にて催されました。

式典では、日頃からお世話になっている多くの方々にご参加いただきました。また、ギター演奏や河内家菊水丸さんの軽快な歌などで会は盛況のうちに終えることができました。

## 令和5年11月診療予定表

診療時間（午前：9:00～12:00　午後：15:00～18:00）　※予告なく変更となる場合があります。

| 日 | 曜日 | 午前診 | | | | 午後診 | | | 糖尿病 | 当直 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 内科・一診 | 内科・二診 | 内科・三診 | 小児科 | 内科・一診 | 内科・二診 | 小児科 | | |
| 1 | 水 | 鈴木啓 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 多田羅 |
| 2 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 岩井 | 佐尾山 | 隈元 | 岩井 | | 横西 |
| 3 | 金 | 休　診（日直　川井） | | | | | | | | 鈴木啓 |
| 4 | 土 | 前田純 | 鈴木啓 | | 岩井 | 隈元 | | | | 阪梨 |
| 5 | 日 | 休　診（日直　阪梨） | | | | | | | | 阪梨 |
| 6 | 月 | 前田純 | | | 岩井 | 前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 竹﨑 |
| 7 | 火 | 前田純 | 今戸 | 佐尾山 | 岩井 | 佐尾山 | 今戸 | 岩井 | | 今戸 |
| 8 | 水 | 鈴木啓 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 多田羅 |
| 9 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 岩井 | 佐尾山 | 隈元 | 岩井 | | |
| 10 | 金 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 佐尾山 | | 岩井 | | 鈴木啓 |
| 11 | 土 | 前田純 | 馮 | | 岩井 | 浅野 | | | | 桑原 |
| 12 | 日 | 休　診（日直　桑原） | | | | | | | | 阪梨 |
| 13 | 月 | 前田純 | | | 岩井 | 前田純 | | 岩井 | | 竹﨑 |
| 14 | 火 | 前田純 | 今戸 | 佐尾山 | 岩井 | 佐尾山 | 今戸 | 岩井 | | 今戸 |
| 15 | 水 | 鈴木啓 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 多田羅 |
| 16 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 岩井 | 佐尾山 | 隈元 | 岩井 | | 横西 |
| 17 | 金 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 佐尾山 | | 岩井 | | 鈴木啓 |
| 18 | 土 | 前田純 | 鈴木啓 | | 岩井 | 岸野 | | | | 桑原 |
| 19 | 日 | 休　診（日直　桑原） | | | | | | | | 穴田 |
| 20 | 月 | 前田純 | | | 岩井 | 前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 竹﨑 |
| 21 | 火 | 前田純 | 今戸 | 佐尾山 | 岩井 | 佐尾山 | 今戸 | 岩井 | | 今戸 |
| 22 | 水 | 鈴木啓 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 多田羅 |
| 23 | 木 | 休　診（日直　末田） | | | | | | | | 山口 |
| 24 | 金 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 佐尾山 | | 岩井 | | 鈴木啓 |
| 25 | 土 | 前田純 | 馮 | | 岩井 | 浅野 | | | | 高橋重 |
| 26 | 日 | 休　診（日直　高橋重） | | | | | | | | 林 |
| 27 | 月 | 前田純 | | | 岩井 | 前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 竹﨑 |
| 28 | 火 | 前田純 | 今戸 | | 岩井 | | 今戸 | 岩井 | | 今戸 |
| 29 | 水 | 鈴木啓 | 多田羅 | 佐尾山 | 岩井 | 前田隆/前田純 | 多田羅 | 岩井 | | 多田羅 |
| 30 | 木 | 佐尾山 | 多田羅 | | 岩井 | 佐尾山 | 隈元 | 岩井 | | 横西 |

※多田羅Dr.1・8・15・22・29日の午後診は16:00～18:00　6・20・27日の午後診は 15:00～17:00
※糖尿外来は9:00～12:00の診療になります。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 専門外来 | 消化器内科 | 前田隆史 前田純 | 呼吸器内科 | 前田隆史 |
| | | 今戸涼資 | 呼吸器外科 | 佐尾山信夫 |
| | 消化器外科 | 隈元謙介 鈴木啓文 | 泌尿器科 | 多田羅潔 |
| | | 浅野栄介 岸野貴賢 | 糖尿病外来 | 鈴木一永 |
| | | 馮東萍 | 小児科 | 岩井朝幸 |

当院では、正面玄関や病棟に「ふれあいの箱」というご意見箱を設置しておりますので、当院に対するご意見・ご要望等ございましたらご遠慮なくお聞かせください。

# 股関節炎について

## 股関節炎とは

股関節炎とは、股関節内に炎症を生じる病気や怪我のことです。

その原因はさまざまで、外傷や感染、アレルギーなどが挙げられます。股関節炎の主な症状は股関節部の痛みですが、痛みは大腿の内側や前面、膝にまで広がるケースも多々あります。

また、痛みが強い場合には股関節運動が制限されたり、関節に体重がかかることで激しい痛みが誘発されたりするため、歩行や立位が困難になることも少なくありません。

股関節炎には原因によっていくつかの種類がありますが、原因がはっきりわからない「単純性股関節炎」、股関節内に細菌感染が生じる「化膿性股関節炎」などが挙げられます。

股関節炎は小児に多く発症しますが、ペルテス病などの股関節疾患との鑑別が必要となります。

また、高齢者などでは、骨粗鬆症を背景として股関節を構成する大腿骨や骨盤の微小骨折や閉鎖孔ヘルニアなども同様の症状が生じるため、鑑別が困難になることも少なくありません。

**※ペルテス病**

ペルテス病は股関節におこる病気です。股関節は、大腿骨頭（大腿骨の球形をした先端）が、骨盤の臼蓋というボールをうけるカップをひっくりかえした屋根のような骨にはまりこんでいる関節です。

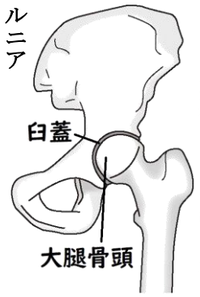
原因はよくわかっていませんが、大腿骨頭の血のめぐりが悪くなって弱い状態となり、つぶれて変形をおこします。

**※閉鎖孔ヘルニア**

閉鎖孔ヘルニアとは、骨盤にある閉鎖孔という穴に、腸管や脂肪組織などが逸脱し入り込んでしまう状態です。

鼠径ヘルニア等とは異なり、表面のふくらみには気付きにくく、症状が進行し吐き気やお腹の張りをともない、腸閉塞として見つかることが多く、緊急手術が必要となることが多いです。

閉鎖孔には、神経や血管が通っているため、逸脱した臓器により閉鎖孔が圧迫され、太ももの内側に痛みが出ることがあります。




## 原因

股関節炎は大きく分けると、感染が原因ではない「非感染性股関節炎」と股関節内への病原体感染が原因である「感染性股関節炎」があります。

**【非感染性股関節炎】**

非感染性股関節炎でもっとも多い病気は、「単純性股関節炎」です。

3～8歳ごろの男児に好発し、風邪を引いた後、運動後、外傷後等に起こりやすい股関節炎です。

外傷やアレルギーによるものなどさまざまな原因が考えられていますが、はっきりとした原因は不明であり、非特異的な滑膜炎であるとされています。

一般的に良好で、保存療法で十分であり通常1～2週間の安静で自然治癒します。できるだけ、立つこと・歩くことを制限します。

しかし、場合によっては1ヵ月近く長引くこともあります。痛みに応じて、内服、湿布が処方されます。

**【感染性股関節炎】**

感染性股関節炎でもっとも多い病気は、「化膿性股関節炎」です。

生後一か月未満の新生児から乳児に多く見られますが、免疫機能が低下した低出生体重児や先天性疾患の児が発症しやすいとされています。

また、成人でも免疫力の低下する病気や薬剤を服用中の人で発症することもあります。

原因菌は黄色ブドウ球菌がもっとも多く、直接股関節内に感染するのではなく、肺炎や中耳炎などの病巣から血行性に感染することがほとんどです。

また、成人では人工の股関節に感染が生じて発症することもあります。

感染性股関節炎はこの他にも、関節内への結核や淋菌、梅毒、マイコプラズマなどの感染症が波及することが原因となることもあります。

## 症状

股関節炎の主な症状は、炎症による股関節痛です。

しかし、特に幼い子供では正確に痛みの部位を訴えることができないので注意が必要です。なんとなく痛がる・膝あたりを痛がる・動かしたがらないなど、さまざまな症状がありえます。

股関節は歩行などによって体重の負荷が大きい関節であるため、関節に負荷がかかると非常に強い痛みが生じて立位や歩行が困難になるケースも少なくありません。

また、痛みは股関節に留まらず、大腿の前面や内側、膝にまで及ぶこともあります。

股関節内では炎症によって液体貯留が見られることがあり、関節運動が制限されることがあります。

一方、化膿性股関節炎では、悪い方の股を開いた状態であり、オムツ交換時などに股関節を異なる方向に動かそうとすると激しく泣くのが特徴です。

また、発熱や不機嫌、食事量（哺乳量）低下などの全身症状が見られることもあります。

症状が進行すると、股関節に発赤や腫脹が現れるようになり、関節可動域は著しく制限されます。

股関節を構成する大腿骨に骨破壊が及ぶと、病的脱臼や成長障害を引き起こすことも多々あり、発症した場合には正確で迅速な診断と適切な早期治療が必要となります。

## 検査と治療

**【検査】**

股関節炎では、レントゲン、ＭＲＩ、超音波などの画像検査によって股関節内の状態を正しく把握することが大切です。

特にＭＲＩ検査や超音波検査では股関節内の液体貯留などを詳細に観察することが可能で、一般的に広く行われる検査です。

また、股関節内に貯留した液体を採取して、細菌培養検査や遺伝子検査などを行い、原因となる病原体を同定する検査や液体中の白血球数などを調べて感染の程度を評価する検査が行われることもあります。

そのほか、全身の炎症状態を評価するために血液検査が行われることが一般的です。

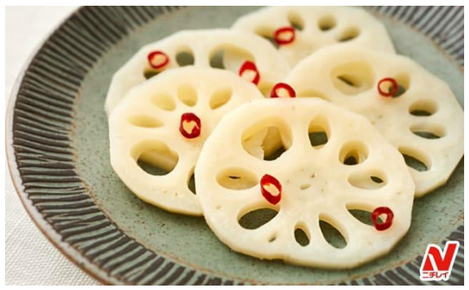
**【治療】**

単純性股関節炎では痛みが強い場合には鎮痛薬などを用いた薬物療法が行われることもあります。しかし、基本的には2～4週間程度の安静を維持すれば自然と改善することがほとんどです。

一方、感染性股関節炎の場合には、なるべく早期に原因となった病原体を同定して抗菌薬による治療を行う必要があります。

特に、化膿性股関節炎では全身麻酔での手術が必要です。関節を切開した上で貯留した膿汁を輩出させ、十分な洗浄と抗菌薬の全身投与が行われます。

## ビタミンＣとポリフェノールで抗酸化作用「れんこん」



●●● 酢れんこん ●●●

**【材料2人分】**

れんこん・・１本（180g）

A
- 酢・・1/2カップ、水・・1/2カップ、
- 砂糖・・大さじ5、塩・・小さじ1、
- 赤とうがらし・・１本

**【作り方】**

①れんこんの皮をむき約８㎜幅の輪切りにする。

②れんこんは変色しやすいので、酢水（分量外：水４カップに対し酢大さじ１と1/2）を張ったボウルを用意し、切ったものから入れる。

③れんこんを５分程酢水にさらしアクを抜く。

④鍋にＡの材料を入れ中火にかけ、ひと煮立ちさせたら保存容器にうつす。

⑤鍋にたっぷりの湯を沸かせ、れんこんを１分程茹でる。

⑥れんこんをざるにあげる。

※冷水にさらすと水っぽくなるので注意。

⑦れんこんが熱いうちに甘酢に漬ける。

⑧保存容器に移し、そのまま粗熱がとれるまで冷ます。冷めたら蓋をして2～3時間冷蔵庫でねかせると味がなじむ。